第２回　キャビネット会議　**ＰＲ情報・ＩＴ委員会**　報告

①　３３３－A地区ホームページのリニューアルについて

　　　１）管理・運営業者の変更

　　　　　　　第３回GAT･GMA会議において、説明。予算措置の承認。

　　　　ネクストジェノベーション株式会社（令和５年１２月まで）

　　　　　　代表取締役 飯塚 康介

　　　　　　　　　↓

　　　　ケーネット株式会社（令和６年１月より）

　　　　　　代表取締役 清水 啓吾

　　　　　　（ 現　ＰＲ情報・ＩＴ副委員長　４Ｒ１Ｚ 三条ＬＣ 所属 ）

　　　２）リニューアルに向けて、掲載内容・レイアウト等を検討中。

② MyLionへのアクティビティ報告率

　 １０月末現在 ７０ %　（ 前年度末ほぼ１００ ％ ）

　 １００ ％ を目指す。

③　新入会員オリエンテーションにおいて、ライオンアカウント登録の必要性

　　とその方法を説明

④　３３３複合地区　ＰＲ情報・ＩＴ委員会　報告

１）複合ホームページ管理者とバックアップ体制

　　　　現在、333複合地区のHPは、333複合地区 相談役・前ガバナー

Ｌ 松本 宰史 が、レンタルサーバー代などの実費のみで、無償で

運営・管理をしている。

　　　　これからのことを考えると、予算を立て、数社の専門業者に共同で、

運営・管理する体制にしたい。ちょうど本年度のＢ、Ｃ、Ｄ地区の

委員長は、ＷＥＢデザインの会社を営んでいる。

２）新ライオンポータルの移行について

　　　　来年、１月より新ライオンポータルへ移行する。

　　　　現在の会員ポータルと内容については、現在のところ変更はない。

　　　　国際協会のいろいろなサイトのサーバーなどが１元化されるだけ。

　　　　ただし、ログインするためにはメールアドレスをＩＤとした、

アカウント（ライオンアカウント）登録しなければならない。

ログインＩＤが電話番号の会員はＩＤを変更しなければならない。

　　　　ライオンアカウントの登録、ＩＤ変更を重点施策として１００％を

目指す。

　　　　そのために、新入会員オリエンテーション等で、次第メニューに

加える必要がある。

３）複合ＩＴ勉強会（仮称）構想

次世代の人材を育てるため各地区から３名ほど希望者を募ってＷＥＢ

やパワーポイントによるプレゼンテーションについての勉強会を来年の

２～４月を目途に開催したい。ＺＯＯＭで。

４）マーケティング補助金の申請について

　　　　 昨年、Ｃ地区で会員募集パンフレットを作ったが、有用だったので

ＬＣＩＦのマーケティング補助金を使って、複合地区で作るため

国際協会に申請した。

５）地区委員会名について

国際本部では、マーケティング委員会を重要視している。

　　　　標準版組織表を基に委員会の名前を情報テクノロジー委員会、

　　　　マーケティング委員会に変えていかなければならない。

　　　　＊ 参考（各地区の現在の名称）

　　　　 ３３３－Ｂ地区　PR･IT･会則･クラブ間交流委員会

　　　　 ３３３－Ｃ地区　情報テクノロジー委員会

　　　　 ３３３－Ｄ地区　Marketing･Communication･IT･PR 委員会

　　　　 ３３３－Ｅ地区　PR･ライオンズ情報･IT･アラート委員会